

彦・スポーツに  
勝。スポーツ  
田。スポーツ  
森 D スポーツ  
聞 会長



「Do・スポーツ」結成のきっかけ  
種目を越えたスポーツ愛好者の横の  
つながりを持つこと、また、まちのス  
ポーツ人口を増やし、スポーツを通し  
たまちづくりを実現したいと思い結成  
しました。

これからの課題  
スポーツをこれからしてみたい方、  
する機会がなかった方に、ニーズに合  
わせたスポーツの場を提供すること  
です。また、日野町にはスポーツ活動の  
拠点となる施設が無いので、それをこ  
れからどう作っていくかも大きな課題  
です。

まちのみなさんにひとこと  
スポーツは体だけでなく、心も活性  
化させます。自分にあったスポーツを  
見つけて、スポーツの楽しさときめ  
きを感じてください。みなさんの参加  
をお待ちしています。

これからのスポーツ教室

●ソフトテニス教室

日時 9月までの毎月第2木曜日

午後7時30分～午後9時30分

場所 日野中学校体育館

対象 小学3年生以上～一般（テニスクラブに所属していな  
い方）

参加費無料、ラケット貸し出しあり。

●健康教室（ウォーキング、ストレッチなど）

日時 10月6日までの毎月第1、第3木曜日

場所 開発センター

対象 一般

参加費：会員無料、一般1回300円、8回分2,000円

●太極拳教室

日時 7月19日～12月6日までの毎週火曜日

場所 開発センター

対象 一般

参加費：会員無料、一般1回800円または1か月分2,000円

※日程・場所は変更になることがあります。

いつでも  
だれでも  
できる  
スポーツ

スポーツ教室参加の申込み・お問合せは

Do・スポーツ事務局（タカハシスポーツ 高橋伸也さん）まで

電話 72 - 2323（FAX兼）



# 峠の茶屋を再現

## 出雲街道の歴史を訪ねる会

### 出雲街道の歴史をたどる

出雲街道を訪れた旅人の気分を味わい、その魅力を知ってもらうと、6月5日、「出雲街道の歴史を訪ねる会（郡広域観光推進協議会、間地峠の茶屋復活事業実行委員会主催）」が開かれ、郡内外、県外からの参加者100名が訪れました。

参加者は日野総合事務所に集合、講師の南波睦人さん（伯耆町）から「出雲街道」の歴史解説を聞いた後、根雨（間地峠間）の出雲街道約3kmのウォーキングに出発しました。小雨の降る中、参加者たちは舟場の「うなぎ池」、「駕籠先松」などを見学しながら、「峠の茶屋」を目指しました。



歴史ある道をたどる

### 地元住民の手で

#### 茶屋を再現



「道中お疲れさまでした」

### 手作りのもてなしに ほっと一息

1時間半ほどで峠の茶屋に到着した参加者は、一日限りの茶屋の出現に歓声を上げ、茶屋娘姿の地元の女性スタッフからお茶と笹餅のサービスを受けながら、地元産の食材を使った「いただきます」の弁当に舌つづみ。参加者からは、「登ってくるまでが大変だったが、あたたかくもてなしてもらってうれしい」「おかげで疲れが吹き飛びました」など大好評でした。

茶屋でのひとときを過ごした参加者は、峠を越えた間地集落の足羽家などを見学した後、バスで再び根雨まで移動、近藤家や本陣跡、文化センターでの近藤家古文書展示を見学するなど、出雲街道の歴史に触れ、楽しい一日を過ごしました。

舟場と間地（伯耆町）を結ぶ間地峠には、かつて出雲街道を通る旅人の疲れを癒す「峠の茶屋」があったと言われていました。その茶屋を一日だけでも復活させようと、舟場と間地集落の住民が実行委員会を立ち上げ、この日のために準備をしてきました。木材やよしずなどを使って茶屋の建物を再現したのははじめ、ウォーキング参加者に配られた通行手形や弁当などもすべて地元のボランティアスタッフによって作られました。



手作りの通行手形、弁当、笹餅